



## 商業施設で自衛隊をPR

自衛隊東京地方協力本部福生募集案内所（所長 武田一空尉）は7月19日、西多摩郡日の出町に所在する「イオンモール日の出」において、自衛隊PRイベントを実施した。

これは毎年夏に開催しているイベントであり、東京地本募集相談員連絡協議会福生支部の募集相談員及び航空自衛隊横田基地の隊員による協力を得て実施した。

当日は第1普通科連隊の軽機動装甲車及び偵察バイクを展示したほか、メインコートに設置された大型モニターでは自衛官募集動画等を放映し、多くの施設利用者が足を止めていた。中でも新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者への敬意と感謝を表すため、今年5月に行われたブルーインパールの飛行の様子や自衛隊式感染症予防を紹介する動画を見た来場者からは「ブルーインパールの飛行は心強い。医療関係者は心が晴れますよね」「自衛隊は基礎が徹底されているからクルーズ船内での感染が防げたんですね」等の声が聞かれた。新型コロナウイルス対策や災害派遣活動の写真パネル展示では「地震や豪雨等の自然災害だけでなく、いろいろな場面で自衛隊には支えられている」と等の感想があった。

福生募集案内所は、各種活動の制約を受けるコロナ禍においても創意工夫し、防衛省・自衛隊の活動について理解の深化を図れるよう、所員一丸となって任務に邁進していくとしている。



## 商業施設で公安系合同採用説明会を実施

自衛隊東京地方協力本部西東京地域事務所（所長 長谷川2陸尉）と国分寺募集案内所（所長 木村3空佐）は7月19日、西東京市に所在する大型商業施設「アスタ西東京」において、防衛省・自衛隊、警視庁、消防庁、法務省立川拘置所が合同で「公安系合同採用説明会」を実施した。

4回目の開催となる今回は、イベントスペースであるセンターコート内に各省庁の説明ブースを設置したこともあり、多くの施設利用者が訪れた。広報官による説明に「子供に自衛官を勧めたい」「自衛隊のイメージが大きく変わり、身近に感じた」との感想が聞かれた。また、「様々な公安系の説明が一度に聞けたので良かった」「警視庁希望だが自衛隊にも魅力を感じた」等、防衛省・自衛隊へ関心を持つきっかけになったとの声もあった。

西東京地域事務所及び国分寺募集案内所は今後も、今回のような対面式の説明会の他、Webを活用した説明会等、様々な手段により志願者の確保に努め募集目標の達成に尽力していくとしている。

明会を十条駐屯地で実施した。

